



2学年修学旅行 〜平和・歴史・文化を学ぶ〜

12月2日(水)から3泊4日の日程で、谷教頭を団長とした生徒231名・引率教員13名が広島・神戸・大阪方面への修学旅行に行ってきました。2学年は2学期より、見学地である世界遺産の厳島神社と姫路城の壁画(文化活動発表会で展示)や千羽鶴を製作したり、旅行委員による修学旅行通信の発行等の事前学習を行ってきました。

修学旅行1日目(2日(水))は、予定通り広島空港に到着。最初の見学地である大和ミュージアムを見学後、広島平和記念公園へ向かいました。ここでは原爆ドームを見学し、原爆の子の像の前に2学年全員で製作した千羽鶴を奉納しました。資料館見学後、被爆者で資料館の館長を務めた原田氏による講演を聞きました。原田氏は原爆投下時の市内の状況(熱線や爆風、火災による被害)や核兵器の恐ろしさを語ってくれました。講演後、謝辞を述べた修学旅行委員長の岸朱里さん(2年6組 高松中出身)は、「原爆の恐ろしさ、戦争の悲惨さを知り、平和を願う気持ちを強くしました。」と述べました。その後、旅行団は宮島に向かい



千羽鶴奉納の様子



平和への祈りをこめて

ました。

2日目(3日(木))は厳島神社を参拝し、干潮だったため大鳥居まで歩いて見学しました。その後はフェリー、バス、新幹線と乗り継ぎ姫路城を見学しました。修理が終わったばかりの姫路城は白鷺城という別名の通り、白くてとてもきれいでした。姫路城見学後は神戸に向かい、神戸港を周遊する船の中で、夜景を見ながら夕食を楽しみました。

3日目(4日(金))は班ごとに神戸の異人館を見学し、楽しみにしていたユニバーサル スタジオ ジャパンに向かい、班ごとにアトラクションや買い物を楽しみました。

最終日(5日(土))はジンベイザメのいる水族館として有名な海遊館を見学後、新大阪駅から新幹線で帰路に着きました。

1日目の夕方は雨に見舞われましたが、おおむね天候にも恵まれ、旅行は行程通り順調に進めることができました。広島では平和への思いを一層強くし、厳島神社や姫路城の見学を通して歴史や文化を学ぶ等、実り多い修学旅行となりました。



海遊館での様子



姫路城見学



厳島神社(大鳥居)

祝 五十嵐さん (新体操部) 全国選抜大会出場へ

11月22日(日)ぐんま武道館で県新体操選手権大会が行われ、五十嵐梨沙子さん(2年4組 神川中出身)が優勝、全国選抜大会(3月 長野市)の出場権を得ました。

した。

見事優勝し、個人チャンピオンとなつた五十嵐さんは「全国選抜大会に出場できることになり、とてもうれいしです。大会は3月なので、ベストの状態で臨めるよう、しっかりと練習したいです。」と選抜大会への抱負を語ってくれました。

また、今大会では丑館美音さん(2年4組 塚沢中出身)も第3位に入賞するなど、新体操部員が大活躍しました。

今大会は全国選抜大会の予選であるだけでなく、ボール・フープ・クラブ・リボンの全4種目で競われる、個人チャンピオンを決める大会でもあります。五十嵐さんは柔軟性があり、手足も長いので、難易度の高い技に次々と挑戦し、成功させると会場からは大きな拍手がこりま

高校芸術祭書道展奨励賞受賞 書道部 本木千陽くん

高崎市シティギャラリーで開催された高校芸術祭書道展(10月29日~11月4日)において書道部の本木千陽くん(3年4組 小野中出身)の作品が奨励賞を受賞しました。

また、第40回群馬県刻字展においては、本木君をはじめ、書道部2年生の相川彩乃さん、金屋瑠音さん、小原原結衣さん、針谷まり絵さん、尾林沙弥さんが奨励賞に、2年生の高橋美幸さん、新井玲奈さん、1年生の井上和佳さん、林翔稀さん、中沢真奈美さんが入選するなど日頃の成果を遺憾なく発揮しました。

本木くんの作品は朱文の隷書で、文字の後ろ側に細かい模様があり、見学者の多くがその細かさに感心し、見入っていました。他の部員の作品も文字だけでなく、後ろ側に彩色を施すなどの工夫をし、作品に明るい雰囲気を作っていました。



表彰式の様子



書道展の様子



表彰される五十嵐さんと丑館さん

放送部 県高校放送コンクール 優良賞受賞

の方や観光客の方に取材した内容等を静止画像と音声でまとめました。審査員からは、「インタビュの仕方が上手だった」と好評価でした。関東大会では「藤岡市」と「高山社跡」をアピールしてきてください!

11月7日(土)高崎商科大学にて県高校放送コンクールが行われ、県内の放送部員約120名が集まり、朗読・アナウンス部門とA.P.V.M部門に分かれて発表しました。本校からは2年生が朗読部門とA.P.(オーディオビジュアルチャー)部門に参加し、A.P.部門に出展した「高山社の記憶」150年の軌跡」が優良賞を受賞。関東大会(1月東京)に出場することが決まりました。この作品は、2年生8名(久保田さん、飯嶋さん、大竹くん、藤巻さん、萩原さん、浅野くん、北野くん、飯島さん)で製作。世界遺産登録された高山社跡の解説員



笑顔の部員たち

県西部地区アンサンブルコンテスト 吹奏楽部 大健闘

は大きなミスはなく納得のいく演奏をすることができたので良かったです。これからも新人戦や定期演奏会等に向けて頑張つて練習していきます。」と感想と抱負を語ってくれました。

11月28日(土)、29日(日)富岡市かぶら文化ホールにおいて第7回群馬県西部地区アンサンブルコンテストが開催され、打楽器四重奏(中澤麻里菜さん・高橋萌花さん・名護柚貴さん・塩原楓さん)が金賞を受賞しました。また木管八重奏、木管五重奏、金管八重奏は銀賞、サククス四重奏は銅賞を受賞しました。打楽器四重奏に出場した部長の中澤麻里菜さん(2年2組 玉村南中出身)は「県大会出場まであと一歩だったので悔しいです。しかし、演奏



打楽器四十奏のメンバー